

第四十五回各会一斉清掃登山にお集まりの皆様、本日は大変ご苦勞様です。皆様方は、ふるさと香川の自然を愛し、清掃や登山道の整備などの保全活動に熱意を持って取り組まれており、心から敬意と感謝の意を表します。

香川県は、北に多島美を誇り、「世界の宝石」とも称される瀬戸内海を望み、南に連なる讃岐山脈から広がる讃岐平野には、日本一大きい満濃池をはじめ、ため池やおむすび型の里山が点在するなど、みどり豊かで個性のある自然環境に恵まれています。

現在、人口減少、少子化、超高齢化に加え、グローバル化の一層の進展やAIに代表される技術の革新など、内外の情勢が著しく急速に変化する中、香川県では、「成長する香川」、「信頼・安心の香川」、「笑顔で暮らせる香川」の3つの基本方針のもと、各種施策を進めています。

とりわけ、「笑顔で暮らせる香川」では、環境教育・環境学習や里海づくりを一層推進するとともに、地球環境・自然環境の保全や廃棄物の発生抑制・適正処理に取り組むなど、クリーンで快適なふる里づくりを目指しています。

こうした中、環境月間である六月に、皆様方が範となり、一斉に清掃登山を実施されることは大変意義深く、今後とも、自然保護活動を続けられることを大いに期待しています。

ところで、本県では、依然として交通死亡事故が多発しており、人口十万人当たりの交通事故死者数が全国ワースト上位にあるなど、厳しい状況となっています。

本年四月、「香川県自転車の安全利用に関する条例」が施行されましたが、引き続き皆様方には、交通ルールの厳守と交通マナーの確実な実践に努めていただきますようお願いいたします。

結びに、皆様方の尊い奉仕活動が、水とみどりに恵まれた美しい郷土を守り育てる運動として、より大きな輪となり、県内全域に広がっていくことをお祈りして、メッセージいたします。

平成三十年六月三日